職務経歴書

2018年12月26日 現在 氏名 パク チャンイル

■職務要約

株式会社日立システムズに入社し、アプリケーションエンジニアとして、日立システムズグループの経営・事業を管理するシステムの提案・提供・最適化・標準化に取り組みました。

■職務経歴

職務経歴		
2017 年 04 月~現在 株式会社日立システムズ		
事業内容: システム構築事業・運用・監視・保守事業 売上高 : 4,555 億円 従業員数: 18,571 人		正社員として勤務
2018 年 10 月~2018 年 12 月 / 国内グループ会社の仕訳システムの不具合の改善	출 1	
【プロジェクト概要】 国内グループ会社の固定資産システムにおいて、自動仕分けの誤りに起因する 不具合の改善	【言語】 VB.NET	全 2名 サブリーダー
【業務内容】 ・詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、リリース	【ツール】 Visual Studio 2015	
【実績・取り組み】 ・マトリックスを利用し、テストケースを作成することで漏れなくテストを実施し、顧客が納得するエビデンスを残すことを心掛けました。 ・仕訳したデータを他システムに入れ込む作業が必要だったため、 遅延が発生しないように他部署とのミーティングを調整しました。 ・他システムとの送受信が発生するシステムであったため、 他部署とのミーティングを調整し連携を取りながら開発を行いました。	【DB】 SQL Server 2016	
2018 年 05 月~2018 年 10 月 / 国内グループ会社の新基盤システムの構築支援		<u> </u>
【プロジェクト概要】 国内グループ会社の DB をインメモリ DB である HANA DB に入れ替え、 新基盤システム構築を支援	【言語】 ABAP	全 25名 メンバー
【業務内容】・パフォーマンスの測定	【ツール】 SAP ERP 6.0	
【実績・取り組み】 ・統計学的検定法を利用し、 HANA DB による効果を客観的に示すためのパフォーマンスの測定・分析を行いました。 ・分析結果を利用し、HANA DB 環境において高速な処理を実現するための適切なコーディング方法を提案し採用されました。	[DB] SQL Server 2012, HANA 2.0 SPS2	

2018 年 05 月~2018 年 10 月 / 海外グループ会社の販売管理、購買管理システ	ムの構築	
【プロジェクト概要】 海外グループ会社向けの購買・販売管理の統制強化、実績データの精度向上を 目的としたシステムの開発	【言語】 VBA、 ABAP	全 7名 メンバー
【担当フェーズ】 詳細設計、開発、単体テスト、マニュアル作成	【ツール】 SAP ERP 6.0	
【業務内容】 ・Excel インターフェースの設計、開発、テスト ・SAP システムのインターフェースの設計、開発、テスト ・マニュアル作成	【DB】 SQL Server 2012	
【実績・取り組み】・処理の流れを整理することで対策が不十分な部分を洗い出し、提案した恒久対策が採用されました。・フールプルーフのため、誤ったデータを入力・選択した場合の警告に工夫を施す提案をし、採用されました。		
2018 年 01 月~2018 年 5 月 / 海外グループ会社の予実算管理システムの構築		
【プロジェクト概要】 海外グループ会社において各社個別運用を行っていた、 予実算管理の情報収集・活用基盤の構築	【言語】 VBA、 Sactona 関数	全 4名 メンバー
【担当フェーズ】 詳細設計、開発、単体テスト、マニュアル作成	【ツール】 Sactona	
【業務内容】・Excel インターフェースの設計、開発、テスト・仕様調整後の設計、開発、テスト・マニュアル作成	【DB】 SQL Server 2012	
【実績・取り組み】 新しいパッケージを利用するため、マニュアルを読み自発的に練習し、 性能を発揮するシステムの開発に貢献しました。		

2017 年 07 月~2017 年 12 月 / 社内データ管理システム開発	,	·
【プロジェクト概要】	【言語】	全 25名
社内データを蓄積・分析し、高付加価値データとして提供する基盤の構築	JAVA、	メンバー
	TypeScript,	
【担当フェーズ】	AngularJS、	
データ収集機能の開発、単体テスト	JSON	
【業務内容】	[DB]	
・ETL ツールに必要なインデックス定義を管理する機能の開発、単体テスト	SQL Server	
・動的 SQL 実行のため SQL の管理を行う機能の開発、テスト	2012	
【実績・取り組み】	【管理ルーツ】	
スケジュールが大幅に遅れる中、類似処理を洗い出し統一することで手戻りを	Bitbucket	
防ぎ、遅延を縮小しました。また、洗い出した処理の流れを理解しやすくする為に	Confluence	
フローチャートを作成し、グループメンバーへ配布しました。	JIRA	
2017年04月~2017年06月 / 新人教育		
【研修概要】		全 246名
システムエンジニアとして必要な基本知識の取得		
【研修内容】		
アルゴリズム、データベース、ネットワークといった知識を座学で学び、	-	
Java、HTML は実習を通して習得しました。最終演習では 5~6 名のグループに		
分かれ、3層クライアントサーバシステムを用いて、ショッピングサイトシステム		
の開発を行いました。		

■テクニカルスキル

	種類	使用期間	レベル
言語	Java	1年6カ月	状況に応じて最適なコードが書け、指導が可能
	Javascript	6カ月	簡単なプログラミングが可能
	HTML	6カ月	タグ打ちが可能
	VBA	1年	状況に応じて最適なコードが書け、指導が可能
	ABAP	10 カ月	状況に応じて最適なコードが書け、指導が可能
	VB.NET	3カ月	状況に応じて最適なコードが書け、指導が可能
フレーム	NET Framework	3カ月	-
ワーク	Springs	6カ月	-
DB	SQLServer2012	1年6カ月	テーブル作成が可能
	HANA 2.0 SPS2	5 カ月	テーブル作成が可能

■活かせる経験・知識・技術

- 財務業界の業務知識
- ・ 韓国の税理士1次試験合格
- ・ ABAP によるシステムの開発
- ・ Java による Web アプリケーションの開発
- ・ VB.Net によるバッチの開発

■資格など

2017年04月 基本情報処理技術者

2017年04月 TOEIC 830

2018年04月 Oracle Certified Java Programmer, Gold SE 8

■自己PR

<ユーザビリティ向上に向けた主体的な提案・行動の成果>

私はプロジェクトに参画する際、自身の作業のみならず全体の処理の流れを把握し、改善提案ができるよう意識しています。IT 知識がないユーザ向けのプログラムの開発時には、複雑な処理を図で整理して単純化し、2 つの改善策を講じました。まず、他システムと連携が失敗したファイルの特定と復元機能を改善し、処理時間を短縮しました。また、エンドユーザによるエラーの早期発見を実現することで、システムのユーザビリティ向上に貢献しました。この経験により、どのようなプロジェクトに参画した時も、主体的な提案・行動ができるようになりました。

<必要に応じて新たな技術やプログラミング言語を学習する能力>

大学では経営学を専攻しており、韓国では税理士試験の勉強を行っていたため、現在の会社へ入社前は IT に関する知識が乏少していました。しかし、自主的に基本情報技術者試験に向けて学習し、知識を身に付け合格しました。現在は、顧客の要求に応えるシステムの開発を行うため、新たな技術やプログラミング言語の学習に積極的に挑戦しています。入社後から勉強を始めた JAVA に関しても、主要資格である「Oracle Certified Java Programmer」を受験し、Bronze、Silver、Gold の資格を取得することができました。今後、この経験を活かし、業務に必要なスキルを取得することができると確信しております。

以上